

www.ishikawa-cnst.co.jp



この街の未来を、共に見つめる。共に築く

この街の未来を、共に見つめる。共に築く

「信用第一」の理念を貫き、培ってきた伝統を軸に、
総合建設業としての存在意義を一層高めていきます。

明治35年の創業以来、石川建設は、地域の歴史とともに歩んでまいりました。明治期の県立浜松師範学校、大正期の見付専売支局など、多くの公共工事に実績を残してこられたのも、ひとえに地域の皆様のご理解・ご協力の賜物と感謝いたします。2002年、創立から100周年を迎えた弊社は、ますます地域の皆様のお役に立つ総合建設会社として、提案力と技術力を磨き上げ挑戦する企業でありたいと考えております。ISO9001、ISO14001認証取得、無借金経営など、経営基盤を一層強化し、「信用第一」を変わらぬ信念として、地域の皆様の未来に貢献してまいります。

企業概要

石川建設は、建築、土木・舗装、住宅・営繕の各事業分野で、企画・開発段階から手掛ける総合建設会社です。



企業情報

社名 石川建設株式会社
所在地 〒438-0071 静岡県磐田市今之浦5丁目1番地の1
TEL 0538-36-0021 FAX 0538-32-3178
資本金 9,600万円
社員数 85名
創業 明治35年11月(1902年)
設立 昭和35年8月(1960年)
代表者 代表取締役社長 石川 有造
事業内容 土木、建築、アスファルト舗装工事の設計及び施工請負
得意先 官公庁及び民間不特定
売上高 73億3,500万円(令和4年6月期)
許可登録 建設業許可 静岡県知事(特-1) 第5300号
一級建築士事務所 静岡県知事(13) 第1044号
宅地建物取引業免許 静岡県知事(16) 第1107号
認証 ISO9001、ISO14001



先進の技術と誠実な施工で街づくりの一翼を担っています。

公共機関の庁舎をはじめ、教育・研究施設や医療・福祉施設、民間企業のオフィスや生産・物流施設など幅広い建築実績を誇っています。

庁舎・オフィス



磐田市総合健康福祉会館



ワークピア磐田(JV)



ワイ・イー・シー技術センター磐田
(現ヤマハモーターエンジニアリング本社)



企業局中遠事務所管理本館



磐田市役所西庁舎

教育・研究施設



静岡大学附属図書館



光創起イノベーション研究拠点棟



聖隷クリストファー大学3号館



磐田東高本館校舎



磐田市立図書館(JV)

医療・福祉施設



磐田市立総合病院(JV)



特別養護老人ホーム 豊田ゆうあいの里



豊田えいせい病院リハビリ棟



ラクラス見付



小羊学園 児童寮・青年寮

商業施設・店舗



労働金庫磐田支店



JA 遠州中央南部支店



ケースデンキ磐田店



ABC 豊川店

集合住宅



ブライトタウン磐田フレシア



ヤマハ(株)愛野寮



サーラプラザ磐田複合ビル

生産・流通施設



イオン静岡RDC



ヤマハ発動機第3工場M1号館



和興産業静岡事業所第2工場



JA集出荷・管理施設

文化・宗教施設



ねむの木こども美術館



遠州栄光教会 三方原会堂



Jubilo Clubhouse・Athlete Center



神道大成教禊神社



東福山西光寺



磐田スポーツ交流の里管理棟



小笠山総合運動公園スタジアム(JV)

地域コミュニケーションを円滑にする生活基盤の整備に貢献しています。

橋や道路、水門など地域住民の生活を支えるさまざまな公共土木事業に携わり、安全で快適な地域社会づくりに貢献しています。

橋



太田川豊浜橋



磐田袋井線三ヶ野橋



明ヶ島橋

道路



150号線バイパス



国道1号袋井バイパス掘越床版

水門・歩道橋



ぼろ僧川水門 (JV)



ぼろ僧川水門耐震補強工事

防潮堤・護岸・海洋



福田漁港単漁港整備工事



治山中平松 (防災林造成)

農業施設



スマートアグリカルチャー磐田

スポーツ施設・公園



ジュピロ磐田練習グラウンド

施設



遠江総合高校グラウンド (PFI)



磐田駅北口広場



磐田東学園 第2グラウンド



磐南浄化センター

お客様の高い満足を実現。日々の暮らしを豊かにする住環境をご提供しています。

土地の造成・分譲、住宅の企画・設計から環境に配慮した街づくりまで、総合的な住環境の整備に取り組んでいます。

タウン開発



第1期「プラザ21 見付」完成



事業着手前



土地区画整理事業 (第2期計画)

見付美登里土地区画整理事業



グリーンヒルズさくら台



グリーンピアみどり台



グリーンヒルズ安久路

住宅



H邸



S邸



Y邸



H邸

より確かな信頼を獲得するために。さまざまな取り組みと実績を重ねています。

社会貢献活動



平成16年より続けている今之浦川の清掃活動や近傍道路の草刈りなど、石川建設は社員参加による環境美化活動を積極的に行っています。平成25年からは「磐田市まち美化パートナー」に加盟し、地元自治体や市当局と力を合わせ、さらに活動内容を充実。磐田市はもちろん近隣地区からの期待にも応えられるよう、これからも注力していきます。また、中学・高校生の総合学習支援活動の一環として、建設・土木の職場体験を行う生徒を受け入れるなど、地域の教育活動や次世代を担う人材育成に貢献しています。

※令和2年6月に東河川協会賞受賞



人材育成



一級建築士、一級建築施工管理技士などの資格取得を支援し、積極的な能力育成を通して技術の向上をはかっています。

有資格者数

技術士(建設部門)	1名
構造設計一級建築士	2名
一級建築士	13名
一級建築施工管理技士	24名
一級土木施工管理技士	29名
一級造園施工管理技士	1名
一級建設機械施工技士	1名
一級建設業経理事務士	1名
宅地建物取引士	4名

第35回静岡県建設業協会建設もの創り大賞
最優秀賞受賞「Jubilo Club House・Athlete Center」

Jubilo Clubhouse Athlete Center

発注者 株式会社ジュビロ
設計者 渡辺隆建築設計事務所
工事概要 構造：1階鉄筋コンクリート造、2階木造
面積：延床面積1,402.13m²
工期：2017年3月～2017年12月



第33回静岡県建設業協会建設もの創り大賞
最優秀賞受賞「龍の子幼稚園」

龍の子幼稚園

発注者 学校法人 龍の子学園
設計者 株式会社 時設計
工事概要 構造：RC造2階建(本園舎)
面積：延床面積1,745.02m²
工期：2015年2月～2016年3月



第32回静岡県建設業協会建設もの創り大賞
優秀賞受賞「静岡大学附属図書館 他」

静岡大学附属図書館 浜松分館 図書館棟

発注者 国立大学法人 静岡大学
設計者 株式会社 梓設計
工事概要 構造：鉄筋コンクリート造3階建
面積：延床面積4,692m²
工期：2013年10月～2015年1月



第24回静岡県建設業協会賞
最優秀賞受賞「ねむの木こども美術館」

ねむの木こども美術館

発注者 社会福祉法人ねむの木福祉会 理事長・本目眞理子
設計者 藤森照信+内田祥士(習作舎)
工事概要 構造：鉄筋コンクリート造(一部木造:2階軸組および屋根部分)
面積：建築面積407m² / 延床面積462m²
工期：2005年8月～2006年9月

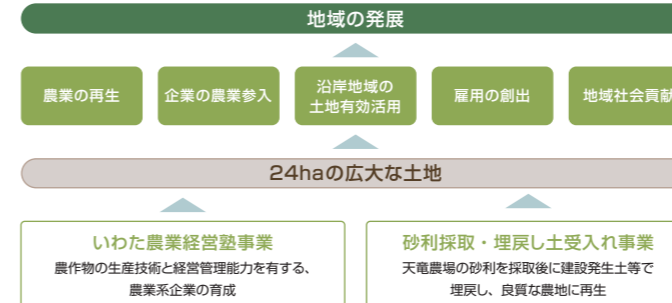


挑戦心と技術力・提案力で時代のニーズに応える事業・サービスを展開。

農業支援

農業経営塾

農業を現代的なビジネスの観点から見直すと同時に、砂利採取・埋戻しによる農地再生でビジネスの基盤を作る。石川建設は、次世代に続く新しい農業の発展を後押しするため、磐田市と民間企業4社が共同で推進する「いわた農業経営塾株式会社」の中核企業です。



スマートアグリカルチャー

ICT技術を活用し、次世代を担う農業と期待される「スマートアグリカルチャー」。石川建設は、ほ場となる土地の収容や地権者の取りまとめといった事業の初期段階から、造成設計、造成施工、栽培用ハウスの建築まで、幅広い分野にわたる専門性を発揮しています。



事業支援

建物の設計や施工にとどまらず、医院開業や環境対応などお客様の事業を支援するトータルなご提案をしています。

土地活用・企業誘致

地域に広がるネットワークと経営コンサルティングの知見を駆使して、ビジネスプランの策定から事業用建物の設計・施工まで、ワンストップで提供。一貫体制による効率化により、お客様利益の最大化が可能です。



医院開業支援

医療モールを含めた医院開業を全面的にサポート。いつまでも安定経営できるよう、診療圏調査や土地探しから資金計画、建築計画、設計・施工、さらには医療機器計画、来院促進PR計画まで、医院の開業に関する各種ノウハウもご提供します。



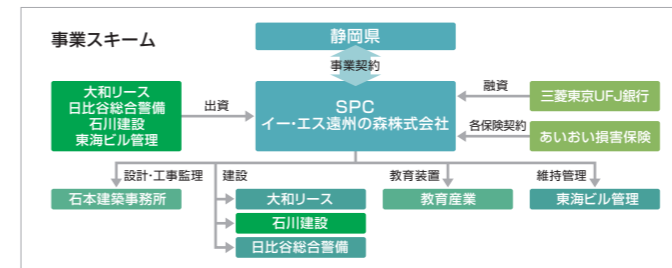
福祉施設建設支援

超高齢化社会を迎え、高齢者施設の充足が急がれています。石川建設は福祉関連施設の豊富な実績を元に、利用者側、運営側それぞれの視点に立った建物を実現。多様化する福祉事業のニーズにお応えしています。



PFI事業

「PFI(Private Finance Initiative: プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)」とは、民間の資金、経営能力および技術的能力を活用し、公共施設等の設計、建設、維持管理、運営などを行う新しい手法です。



森地区新構想高等学校(仮称)PFI事業(遠江総合高等学校)

免震・耐震技術

地震災害から建物と人命を守る。地震に対する防御は、建築基準法の耐震基準を満たしているだけでは完全とは言えません。石川建設では、免震構造、耐震診断・耐震補強などの耐震技術に関するコンサルティング・企画・設計・施工に、自信を持ってお応えします。



免震構造(石川建設本社ビル)



耐震診断・耐震補強

変わらぬ「信用第一」で 地域の発展に尽くします。

とんぼのまち、サッカーのまち、磐田。石川建設はこの土地に根付き、地域とともに1世紀以上にわたり歩んでまいりました。この長い歴史の中でお客様や地域の皆様からいただいた信用は、最大の財産となっています。皆様への感謝の気持ちを、地域の未来づくりに込めて。石川建設はさらなる挑戦を続けてまいります。

沿革

- 明治35年 石川惟一、磐田郡見付町にて石川組を創業
県立浜松師範学校他、病院、学校など数多く施工
- 大正10年 大蔵省発注の見付専売支局を受注
- 昭和8年 当地の代表的な寺社建築となる見付天神社完成
- 昭和23年 創業者から石川博敏が営業継承
- 昭和26年 石川博敏、公選で磐田市教育委員に当選
- 昭和27年 戦後初のRC造である袋井郵便局完成
村道と口橋建設で初のブルドーザー購入
- 昭和32年 磐田市今之浦地内に工場敷地を取得し、今之浦開発の先駆者となる
- 昭和33年 完工高1億円達成
狩野川台風の災害復旧事業に参画
- 昭和35年 石川建設株式会社に組織変更
初代社長に石川博敏が就任
- 昭和43年 アスファルトプラントを設置し、舗装部門へ進出
- 昭和44年 本社社屋を現在地(磐田市今之浦)に移転
- 昭和47年 会計処理を伝票に切り替え
- 昭和48年 完工高10億円達成(第13期)
- 昭和49年 住宅部門へ本格的に進出
- 昭和50年 石川博敏が会長に就任
金原繁廣が社長に就任
石川博敏が黄綬褒章を受章
- 昭和54年 修繕部門に本格進出し、大規模な土木、建築、舗装工事から
住宅、営繕工事までの総合建設業として業態を確立
- 昭和55年 コンピュータ会計導入
- 平成元年 石川博敏が相談役に就任
金原繁廣が会長に就任
石川大造が社長に就任
- 平成2年 石川博敏、磐田文化振興基金を設立
- 平成3年 私募債1億円発行
タウン開発に進出し、グリーンヒルズさくら台の造成工事に着手
- 平成4年 完工高100億円達成(第32期)
- 平成6年 金原繁廣、磐田商工会議所会頭に就任
- 平成9年 工事金額で過去最高となる磐田市立総合病院完成
- 平成10年 完工高150億円達成(第38期)
- 平成12年 ISO9001認証取得
- 平成13年 ISO14001認証取得
- 平成14年 創業100年
2002W杯の日本代表ベースキャンプ地となる
磐田スポーツ交流の里ゆめりああのみ、建築工事を完成
- 平成16年 創業100年事業として新社屋落成
- 平成17年 向陽開発有限責任事業組合設立
- 平成18年 石川大造が袋井建設業協会会長に就任
遠江総合高校PFI落札
- 平成20年 ねむの木子ども美術館で静岡県建設業協会賞 建築部門 最優秀賞を受賞
- 平成22年 新会計システム導入
- 平成25年 見付美登里土地区画整理事業「プラザ21見付」着工
- 平成26年 津波対策防潮堤事業基金として磐田市へ1,000万円寄付
磐田市と防潮堤盛土の提携
- 平成27年 いわた農業経営塾株式会社、磐南ファーム株式会社設立
石川修が代表取締役社長に就任
- 平成28年 静岡大学(城北)附属図書館棟新築工事で静岡県建設業協会賞
建築部門 優秀賞を受賞
- 平成29年 龍の子幼稚園で静岡県建設業協会賞 建築部門 最優秀賞を受賞
- 令和元年 Jubilo Club House・Athlete Centerで静岡県建設業協会賞 建築部門
最優秀賞を受賞
- 令和2年 石川修が代表取締役会長に就任
石川有造が代表取締役社長に就任

● 明治期(明治35年~45年)



県立浜松師範学校 (明治41年)



名古屋専売支局見付出張所 (明治43年)



中泉農学校 (明治後期)

● 大正期(大正元年~15年)



天竜電力上棟式 (大正6年)



天竜電力社屋 (大正6年)



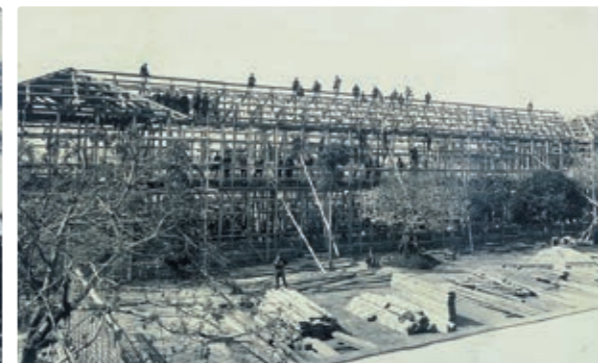
見付専売支局工場 (大正10年)



見付専売浜松出張所 (大正10年)



見付地方専売局庁舎 (大正11年)



見付町尋常高等小学校 (大正15年)

● 戦前・戦中期(昭和元年~20年)



満徳寺上棟式 (昭和5年)



天神社建設工事 (昭和8年)



矢奈比売神社 (見付天神社) (昭和8年)



於保村於福橋 (昭和6年)



県道豊浜橋 (昭和8年)



中川橋竣工式 (昭和8年)



社山隧道 (昭和9年)



今井村深見橋 (昭和9年)

● 昭和復興期(昭和21年~34年)

- 組合立豊田中学校(昭和23年)
- 村道と口橋(昭和27年)
- 袋井郵便局(昭和27年)
- 磐田市立東部小学校(昭和31年)
- 帝国製麻磐田工場(昭和34年)

● 昭和成長期(昭和35年~50年)

- 磐田市立体育館(昭和35年)
- 福田町庁舎(昭和35年)
- 遠州製作新工場(昭和36年)
- デンマーク農場教会(昭和44年)
- 県立磐田北高等学校(昭和48年)

● 昭和安定期(昭和51年~63年)

- 昭和製作所浅羽工場(昭和51年)
- 静岡県農業試験場(昭和55年)
- 磐田市立南部中学校(昭和56年)
- 高砂フード本社工場(昭和62年)
- 磐田農協会館(昭和62年)

● 平成期(平成元年~31年)

- 磐田市総合体育館(平成3年)
- 静岡銀行磐田支店(平成4年)
- 磐田市役所西庁舎(平成6年)
- グリーンヒルズさくら台タウン開発(平成7年)
- 磐田東高本館校舎(平成9年)
- 磐田市立総合病院(JV)(平成9年)
- ぼうけい川水門(JV)(平成9年)
- 太田川豊浜橋(平成11年)
- 小笠山総合運動公園スタジアム(JV)(平成13年)
- 磐田スポーツ交流の里ゆめりあ(平成14年)
- 聖隷クリストファー大学3号館(平成16年)
- 石川建設本社社屋(平成16年)
- 豊田ゆめりの里(平成17年)
- ねむの木子ども美術館(平成18年)
- 染葉学園専門学校校舎(平成19年)
- 磐田市総合福祉会館(平成20年)
- ヤマハ愛野寮(平成21年)
- イオン静岡RDC(平成21年)
- 磐田市立病院母子医療センター(平成22年)
- 磐田サーラプラザ複合ビル(平成22年)
- 伊豆高原十字の園(平成23年)
- 石原土地開発(平成23年)
- 静岡県労働金庫磐田支店(平成23年)
- ブライトタウン磐田中泉1期2期(平成23-25年)
- 磐南浄化センター水処理棟(JV)(平成26年)
- 静大図書館(平成27年)
- 美登里地区土地区画整理事業(平成27年)
- 磐田市立福田保育園(平成27年)
- 龍の子幼稚園(平成28年)
- ブライトタウン大浦(平成29年)
- スマートアグリカルチャー磐田(平成29年)
- Jubilo Club House・Athlete Center(平成29年)
- 磐田北幼稚園 磐田北小プール(平成30年)
- 浜松医大(平成31年)

● 令和期(令和元年~現在)

- 静大総合研究棟(令和元年)
- ブライトタウン磐田フレシア(令和2年)